

11月も後半に入ってから急に寒くなってきましたが、現場は最盛期です。

現在の工事状況

写真は高水敷の掘削工事を実施してる工事箇所を大河津橋から見た現在の状況です。ここでは高水敷の土砂を掘削・土質改良を行い、堤防の災害復旧工事に運搬しています。写真にある、こんもりと積み上げられた山は、掘削土砂の土質改良を行い、安定するのを待っている状況で、数日程度置いたのち運搬されます。土質改良された土砂は、長岡市中之島中条地先及び長呂地先、与板町本与板地先の堤防災害復旧工事現場へ運搬し、盛土材として利用します。

大河津橋より見た工事現場状況(大河津橋下流側)

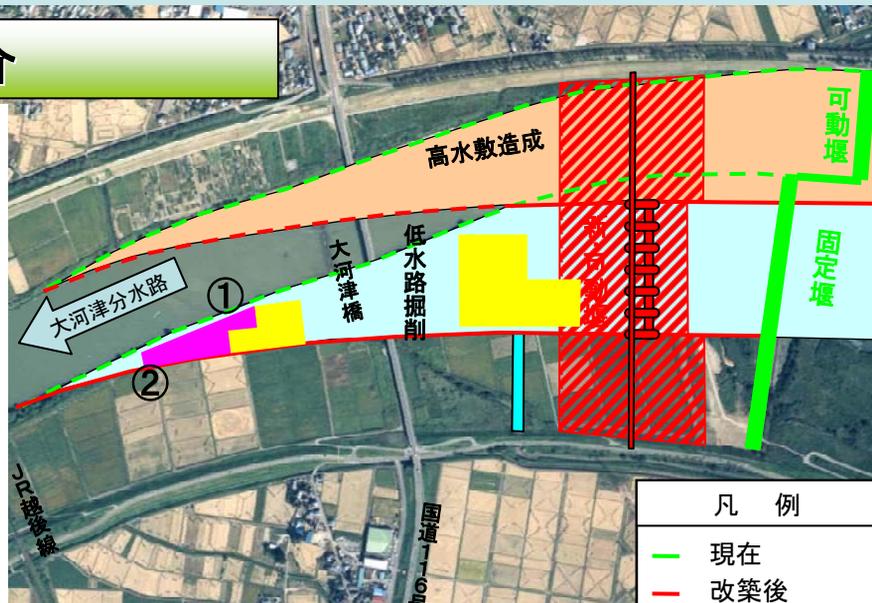


大河津橋より見た工事現場状況(大河津橋上流側)



新しい工事のご紹介

11月末に新たな工事が発注されました。工事箇所は大河津橋より下流側で、昨年度実施した護岸工事を下流側に延長していきます。工事用車両の出入りも多くなりますのでご協力をお願いします。



工事は私たちが担当します。よろしくお願いします。

(株)水倉組 : 大河津可動堰下流河道掘削及び護岸その2工事(図中①)

JFE工建(株): 大河津可動堰下流河道掘削及び護岸その3工事(図中②)

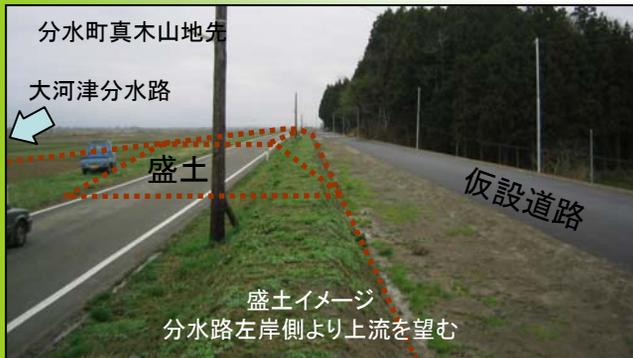
真木山地区の通行規制について

分水町真木山地区で行われている大河津分水路左岸堤防の盛土工事において県道の通行規制を行います。

これは、真木山地区の堤防が部分的に低くなっているため、兼用している県道を仮設道路へいったん切り回し、盛土工事を実施するためです。

切り回しの際には、県道と仮設道路の接続部分を数週間片側交互通行にします。また県道に接続している町道についても数日間通行止めになります。

規制開始日などの詳細については現地に案内看板を設置し、十分に期間を取って開始しますので、ご協力をお願いします。



『可動堰なんでも電話』を開設

大河津可動堰改築事業に関するご質問にお答えするため、電話窓口『可動堰なんでも電話』を開設しました。大河津可動堰の工事に関するだけでなく、大河津分水で行われている各種調査・設計や皆様からのご意見・ご質問にお答えしていきたいと思っておりますので、気軽にお電話ください。

『可動堰なんでも電話』: 0258-32-3134(直通)

開設時間 平日 午前9:00から午後4:00まで

信濃川河川事務所の担当に専用ダイヤルとしてつながります

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当): 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.go.jp/shinano/>

可動堰情報館
<http://kadouzeki.jp>

信濃川大河津資料館
<http://ohkouzu.jp>